

8月24日　の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)
	Open	4,543.3		68.290		1,840.6		1,338.0
	High	4,654.8		70.080		1,921.4		1,372.0
	Low	4,531.9		67.960		1,839.8		1,335.0
	Settlement	4,645.1		69.530		1,895.7		1,350.2
	Change	108.0		1.425		56.6		11.8
EFP		\$56.00	\$58.00	- ¢ 6.00	¢ 0.00	\$9.00	\$14.00	\$0.00　\$3.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
	AM	PM
	Gold	4,634.20　4,663.70
	Silver	68.720　-
	Platinum	1,879.25　1,891.05
	Palladium	1,340.10　1,359.40

コメント

Precious Metal

金：上昇　銀：横ばい　プラチナ：小幅下落　パラジウム：小幅上昇

金市場は続伸した。ハッセント米財務長官による対イラン追加制裁が発表されたものの、市場では事前に一定程度織り込まれていたことから大きな混乱は見られなかった。一方で、米国の財政赤字拡大や国債市場への懸念を背景に、ドルや米国債に対する長期的な信認低下リスクが引き続き意識され、安全資産としての金に買いが入った。通常であれば高金利環境は金の重しとなるが、足元では金融政策や景気動向よりも財政不安が相場の主材料となっており、金は一時的に4,680ドル近辺まで上昇した。他貴金属市場は横ばい。

市場では米財政問題やドルへの信認動向に加え、対イラン制裁の影響や中東情勢の行方に注目が集まっている。

FX

ドル円：小幅上昇　ユーロドル：下落

為替市場ではドル円が159円台前半で方向感に欠ける展開となった。米長期金利は低下したものの、ハッセント財務長官による対イラン追加制裁を受けてドル決済網の影響力が改めて意識されたことや、今週発表される米PCE価格指数やジャクソンホール会合を前に様子見姿勢が強まったことから、ドル売りは限定的となった。

ユーロドルは底堅く推移した。米財政赤字や国債市場への懸念を背景にドルの上値が重かったことがユーロ買い・ドル売りを促した一方、重要イベントを控えて積極的なポジション形成は手控えられた。市場では米PCE価格指数やジャクソンホール会合を通じて、FRBの金融政策スタンスとドルの方向性を見極める展開となっている。

ドル円：159.11　ユーロドル：1.1664

8月24日　週の経済指標一覧								
08/24 (月)			08/25 (火)			08/26 (水)		
Americas			アメリカ・新築住宅販売件数 07月 [新築住宅販売件数]			アメリカ・PCE価格指数 07月 [PCE価格指数・前年比]		
	前	予	前	62.8万件	予　61.8万件	前	3.7%	予　3.6%
						アメリカ・実質GDP (改定値) 第2四半期 [実質GDP・前期比年率]		
	前	予	前		予	前	1.5%	予　1.5%
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
APAC	前	予	前		予	豪・消費者物価指数 07月 [前年比]		
	前	予	前		予	前	3.8%	予
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
EMEA	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予
	前	予	前		予	前		予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/8/18		Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)
Long		31.0	338.8	1,569.5
Short		5.3	122.3	718.5
Net		25.7	216.4	851.0
Change		0.6	3.7	-50.8
				Palladium (koz)
				822.8
				1,223.5
				-400.7
				-27.1

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様の取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。